

MOBOTIX 簡易接続マニュアル ~Quick Installation~

STEP 0 カメラ設定前に

- カメラの外周面に、10.から始まる番号の記載されたバーコードシールが貼られています。この番号がカメラのシリアル番号 兼 IPアドレスとなります。

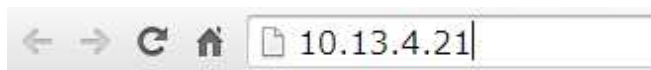


LANケーブル(ストレート)を1本、ご用意ください。

PCのIPアドレスを10.X.X.X、サブネットマスクを255.0.0.0に変更して頂き、本書XXページの図解をご参照の上、接続してください。

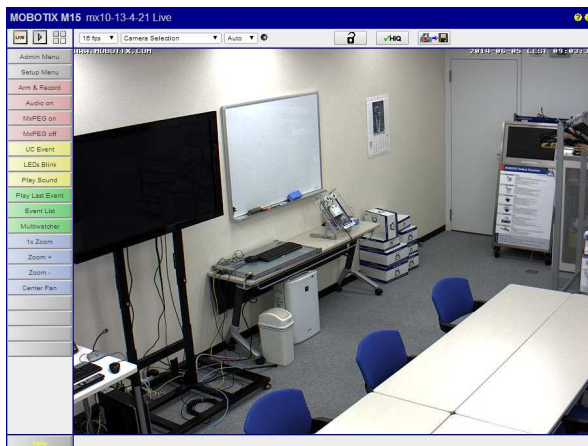
STEP 1 カメラ接続

1. MOBOTIXカメラを接続後、Internet Explore, Chrome, Firefox, Safari などのウェブブラウザにアクセスします。ブラウザのアドレスバーに、カメラのIPアドレスを入力して、Enterキーを押してください。（※IEの脆弱性については、お客様の責任・判断にてご利用をお願い致します。）



2. ユーザー名とパスワードを聞かれた場合、下記の初期値を設定してください。右図のように、カメラのライブ映像が表示されましたら、接続は完了です。

ユーザー名 : admin
パスワード : meinsm



NOTE

- 検索ページが開けませんなどのメッセージが出る場合は、プロキシサーバー等設定がされている可能性がございます。この接続はカメラ以外の接続はありませんので、プロキシサーバーの設定はOFFにしてください。
- ファイヤーウォールソフト等が動作していると接続できない場合がございます。ファイヤーウォールソフトは 必ず終了してからお試しください。
- ポップアップブロックが有効になっているとメニュー画面が表示されない場合がございます。必ずポップアップ表示を許可する設定でご使用ください。

STEP 2 初期設定

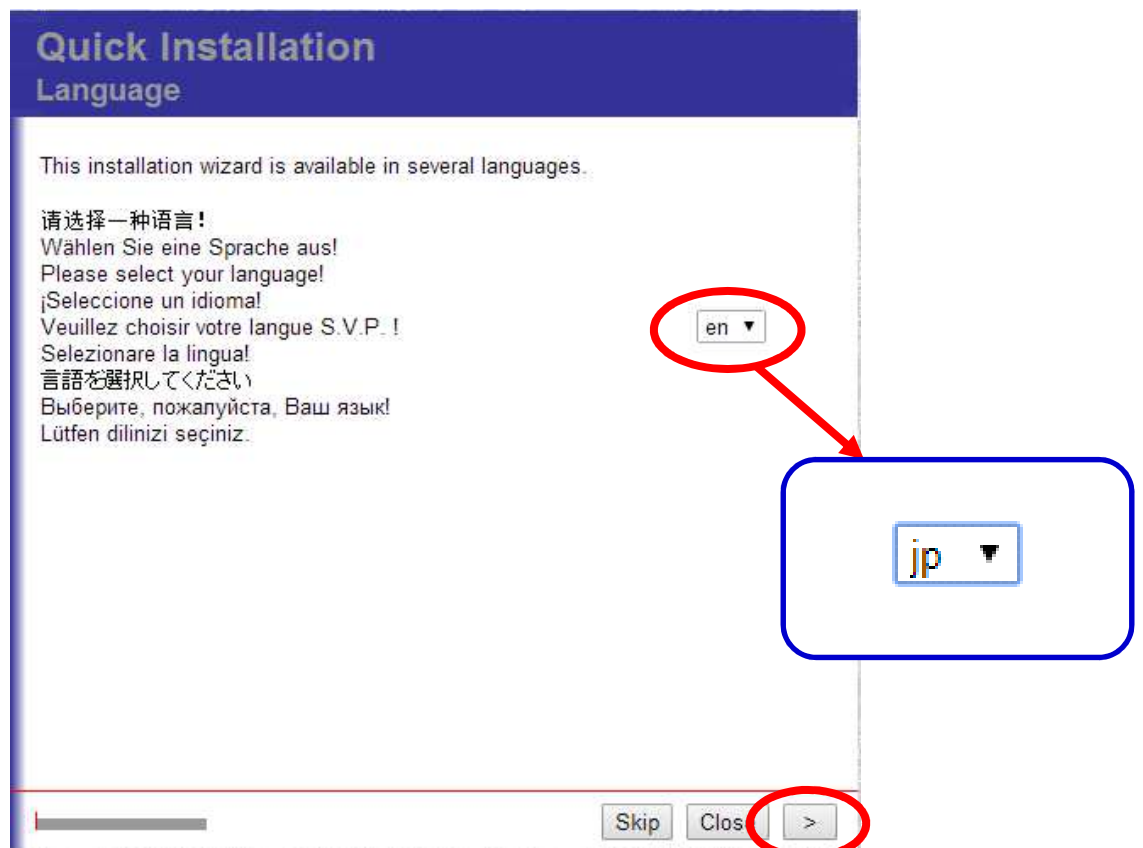
1. カメラ画面の左上にある「Admin Menu」をクリックしてください。



2. ユーザー名とパスワードを聞かれた場合、下記の初期値を設定してください。

ユーザー名 : **admin**
パスワード : **meinsm**

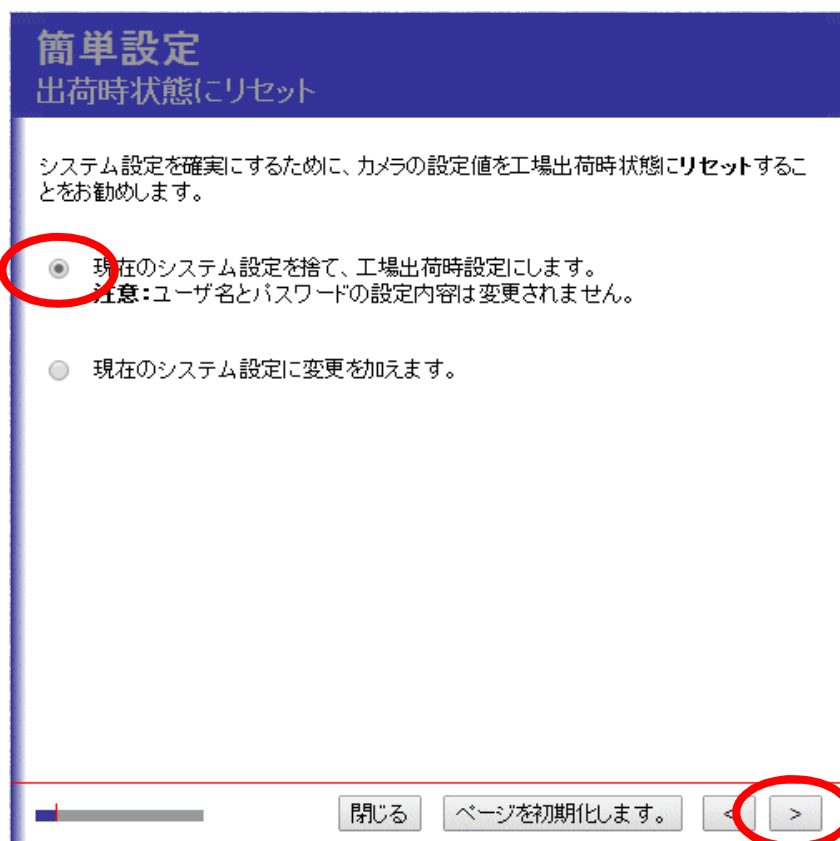
3. Quick Installation画面が表示されます。
言語選択を「en」から「jp」に変更し、右下にある「>」ボタンをクリックします。



4. 簡単設定のはじめにが表示されます。右下の「>」ボタンをクリックします。



5. 上の項目が選択されていることを確認し、「>」ボタンをクリックします。
ここでは「変更しません」を選択していただき、「>」ボタンをクリックします。



6. adminのパスワードの変更を求められます。

ここでは「変更しません」を選択していただき、「>」ボタンをクリックします。

簡単設定
セキュリティ

カメラへのアクセスは、ユーザ名とパスワードで管理されます。カメラ管理者の工場出荷時設定値は、ユーザ名admin(管理者)、パスワードmeinsmです。

セキュリティ上の理由から、管理者アカウントのデフォルトパスワードは必ず変更してください！

admin(管理者)のユーザ名とパスワードの設定を変更しません。

admin(管理者)のパスワードを変更します。

新しいパスワード

新しいパスワード(確認)

ユーザ名やパスワードは必ず書きとめ、安全な場所に保存してください！

注意：管理者パスワードを忘れてしまうと、カメラをMOBOTIX社に返送し、工場出荷時設定にリセットしなければなりません！

閉じる ページを初期化します. < >

7. 公的アクセスの制限有無を選択します。

ここでは「いいえ」を選択していただき、「>」ボタンをクリックします。

簡単設定
公的アクセス設定

工場出荷時設定値ではカメラは承認なしに公的アクセスが可能です。ライブ画像へのアクセス、イベントや画像の保存、イベント設定は、制約なしで行うことが可能です。セキュリティレベルの高い環境で公的アクセスを停止することを強くお勧めします。

はい

いいえ

閉じる ページを初期化します. < >

8. タイムゾーンを選択します。
「Asia」と「Tokyo」に変更していただき、「>」ボタンをクリックします。

簡単設定
国設定

カメラを設置する場所のタイムゾーンを選択してください。

タイムゾーン: Asia Tokyo

現在のカメラ時刻: 2014-06-05 09:14:14 CEST
ヒント: カメラの時刻設定は Adminメニュー->日付と時間で行います。

閉じる ページを初期化します。 < >

9. オーディオ設定を行います。
カメラ内蔵のマイクやスピーカーを使用したい場合は、「✓」を付けてください。
設定後、「>」ボタンをクリックします。

簡単設定
オーディオ設定

The camera has a built-in microphone and speaker: MxControlCenter can transmit the audio channel from a computer to the camera and back using a TCP/IP connection. カメラのRキーを押すと、カメラはスピーカからネットワークデータをアナウンスします。

動作デバイスの選択:

マイクロホン
 スピーカ

注意: マイクを永久停止させる場合は、Adminメニュー->スピーカとマイクロホンを開き、全体をクリックしてから動作停止をクリックしてください。

閉じる ページを初期化します。 < >

10. カメラ名の設定画面が表示されます。
必要であればカメラ名を変更し、「>」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web interface titled '簡単設定' (Simple Settings) with the sub-header 'カメラ名' (Camera Name). The main text instructs the user to set a camera name using alphanumeric characters and hyphens. Below this, a text input field contains 'mx10-13-4-21', which is circled in red. A button labeled '工場出荷時設定値' (Factory Default Value) is positioned below the input field. At the bottom of the screen, there are four buttons: '閉じる' (Close), 'ページを初期化します。' (Reset page), '<', and '>'. The '>' button is circled in red.

11. IPアドレスをDHCPで取得するか聞かれます。
カメラには固定IPを振っていただくことが望ましいため、ここでは「マニュアル設定」が選択されていることを確認の上、「>」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web interface titled '簡単設定' (Simple Settings) with the sub-header 'イーサネットインターフェース' (Ethernet Interface). The text explains that the camera can connect to a LAN via Ethernet and that a fixed IP is preferred. It offers two options: 'DHCP' (automatic) and 'Manual'. The 'Manual' option is selected and circled in red. A hint indicates that pressing the R key on the camera will announce the network configuration. At the bottom, there are four buttons: '閉じる' (Close), 'ページを初期化します。' (Reset page), '<', and '>'. The '>' button is circled in red.

12. IPアドレスとサブネットマスクの入力画面が表示されます。
接続したいLAN環境に合わせた設定値を入力後、「>」ボタンをクリックします。

簡単設定
イーサネットインターフェース

カメラに固有のIPアドレスとネットワークマスクを割り当てます。これらの値はドットで区切った4組の数値(0~255)です。ネットワークマスクは他にどのIPアドレスがLANに直接接続できるかを表します。LAN経由でカメラにアクセスするため、コンピュータにはカメラと同じサブネット上のIPアドレスが必要です。

利用できるIPアドレスやネットワークマスクはネットワーク管理者にお問い合わせください。

カメラのIPアドレス: 10.13.4.21
カメラのネットワークマスク: 255.0.0.0

工場出荷時設定値

ヒント:カメラの出荷時IPアドレスは 10.13.4.21、ネットワークマスクは 255.0.0.0です。この値がお使いのネットワークと一致する場合は工場出荷時設定値をご使用ください。

閉じる ページを初期化します. < >

13. デフォルトゲートウェイの設定画面が表示されます。
必要な場合にのみ入力していただき、「>」ボタンをクリックします。

簡単設定
デフォルトルート

ネットワークデータパケットは、ユーザが設定したインターフェースのどれでも使用できません。任意のIPアドレスに対し、ネットワークルートは使用するインターフェースを定義します。一致するルートがない場合、デフォルトルートが使用されます。

デフォルトルートインターフェースをイーサネットに設定した場合、ゲートウェイIPアドレスを入力する必要があります。有効なゲートウェイIPアドレスは、カメラのローカルネットワークに到達できるものである必要があります。したがってIPアドレスは次からはじめます: 10.

デフォルトルートインターフェース: デフォルトルートがありません。▼
ゲートウェイIPアドレス:
提案: ユーザ設定 ▼

閉じる ページを初期化します. < >

14. DNSサーバの入力画面が表示されます。

必要な場合にのみ入力していただき、「>」ボタンをクリックします。

簡単設定
ドメインネームサービス(DNS)

Domain Name Service(DNS)は、コンピュータ名(例:www.mobotix.com)からIPアドレスを特定するものです。

シンボル名でPCにアクセスしたい場合、3台までのDNSサーバのIPアドレスを入力します(1回線に1台)。IPアドレスはカメラのローカルネットワーク内である必要があります。

DNSサーバ IPアドレス:

15. FTPサーバの情報を入力する画面が表示されます。

ここではこのままの状態、「>」ボタンをクリックします。

簡単設定
FTPサーバへの画像転送

FTP (File Transfer Protocol)は、クライアント(例:MOBOTIXカメラ)からサーバ(例:ホームページを設置したPC)にファイル転送する標準的なインターネットプロトコルです。

サーバをアクセスするには、FTPサーバ名またはIPアドレスを入力し、ログイン名とパスワードを入力します。

FTPサーバ IPまたは名前:

ログイン名:

パスワード:

FTPサーバへは画像をMOBOTIX/test.jpgで保存します。

注意:

- FTPプロファイルはここで作成され、Adminメニュー>FTPプロファイルにFTPQ11という名前でFTPQ11保存されます。
- サーバの設定(FTPサーバIPまたは名前、ログイン名、およびパスワード)はプロファイルそれぞれ自身に入力され、全体ボタンを押してもただ確認だけです。

16. ビデオコーデックの選択画面が表示されます。
ここではこのままの状態、「>」ボタンをクリックします。

簡単設定
ビデオコーデック

使用するアプリケーションによって、MOBOTIXカメラはビデオ映像をJPEGまたはMxPEG形式にエンコードすることができます。希望する設定を選択してください。

- **ウェブアプリケーション (JPEGモード)**
JPEG (Joint Picture Expert Group) 形式で画像を作成します。このコーデックは、フォーミュラ JPEG と呼ばれます。このビデオストリームは最高画質の連続 JPEG 画像です。このモードはウェブアプリケーションに最適です。
- **高速オーディオ・ビデオストリーミング (MxPEGモード)**
MxPEGモードでは、カメラはMOBOTIX独自の映像圧縮方法でデータストリームを作成します。MxPEGでは、大型フォーマットのライブビデオを非常に低いネットワーク負荷 (100 Mbps で 1%)、最大 30 フレーム/秒で実行できます。カメラ内部で MxPEG ビデオストリームを作成しますが、ブラウザベースのユーザーインターフェースでも見ることができます。
ヒント: 画像ストリームを見たり保存したりするには、ウィンドウズ用の MxViewer が必要です。[MOBOTIX のホームページ](#) で最新のバージョンを確認できます。

ヒント: 設定を変更するために **セットアップメニュー > JPEG 設定** を開きます。

閉じる ページを初期化します. < >

17. システム設定の保存画面が表示されます。
設定確認後、「設定をフラッシュメモリに保存」ボタンをクリックします。

簡単設定
システム設定を保存

ユーザ名とパスワード
ユーザ名およびパスワードは変更できません。
公的アクセスが使用可能になりました。

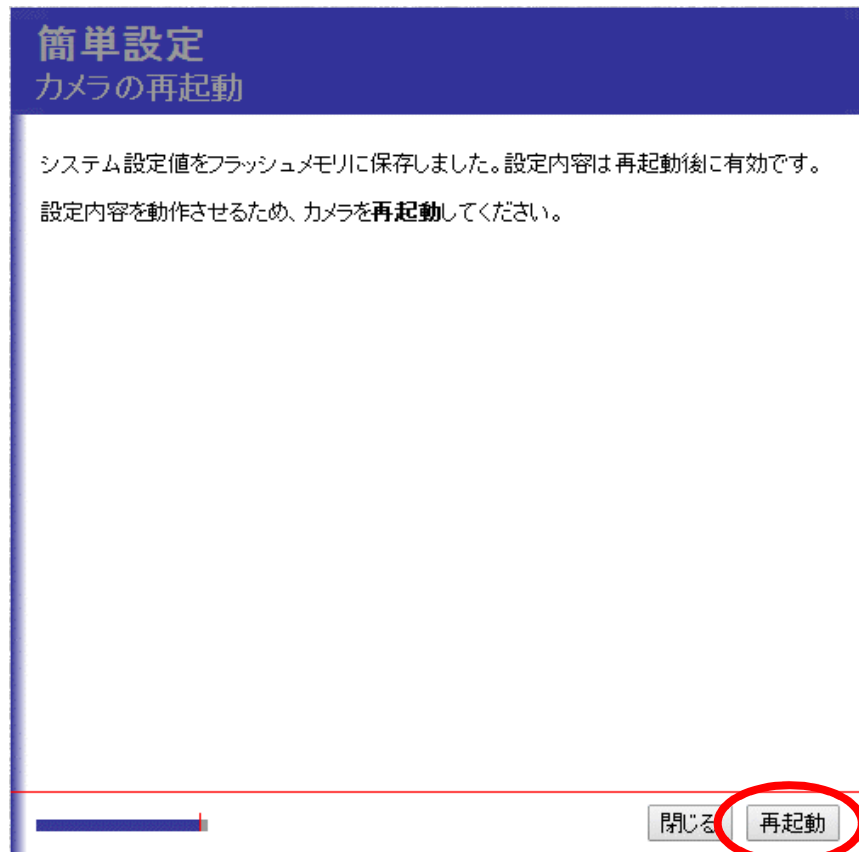
イーサネット (LAN) オン
IP アドレス 10.13.4.21
ネットワークマスク 255.0.0.0

ルーティング 設定されていません。

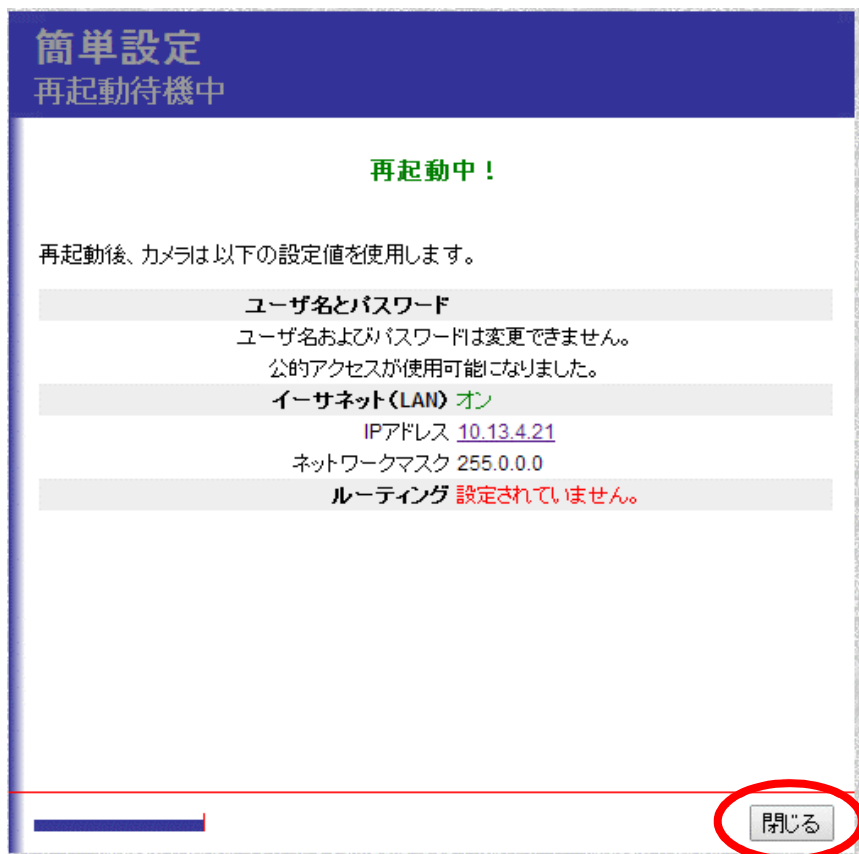
この設定でよい場合は、**設定をフラッシュメモリに保存** をクリックします。設定を変更したい場合には、そのページに戻り、設定を変更します。

閉じる 印刷画面 < 設定をフラッシュメモリに保存

18. カメラの再起動画面が表示されます。
右下にある「再起動」ボタンをクリックし、カメラを再起動します。



19. 再起動中の画面は「閉じる」ボタンで閉じていただいて構いません。
約1分ほどすると、カメラは新しい設定で起動します。



NOTE

●IPアドレスを変更した際、現在のPCのセグメントと異なる場合は、PC上でカメラの映像を見ることができません。

PC上で再度カメラの映像や設定を確認する場合は、

- PCのネットワーク設定をカメラと同じセグメントにして、再度ウェブブラウザからカメラにアクセス
- LAN環境に接続し、LAN内にあるPCのウェブブラウザからカメラにアクセス

のいずれかの方法で行ってください。

STEP 3 電源周波数の設定変更

1. カメラを使用する地域の電源周波数(50Hz/60Hz)を設定します。
カメラ画面の左上にある「**Setup Menu**」をクリックしてください。



2. 画像コントロールの「露光設定」を選択してください。

画像コントロール

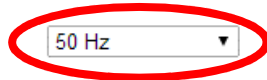
- [一般画像設定](#) (カメラ、サイズ、シャープネス、ぼかし領域...)
- [露光設定](#) (画像強調、露光ウィンドウ)
- [カラー設定](#) (カラープロファイルと色)
- [JPEG設定](#) (MxPEGとJPEG画質)
- [テキストと表示設定](#) (テキスト表示とエラーメッセージ)
- [vPTZ Settings](#) (movement and Surround settings)

3. 画面右下に「全体」ボタンがある場合、「全体」をクリックしてください。



4. 画面下の電源周波数をご使用になる地域の周波数に合わせてください。
AC100～240Vを使用せず、バッテリーなどで駆動される場合は、「**No artificial Light**」を選択してください。

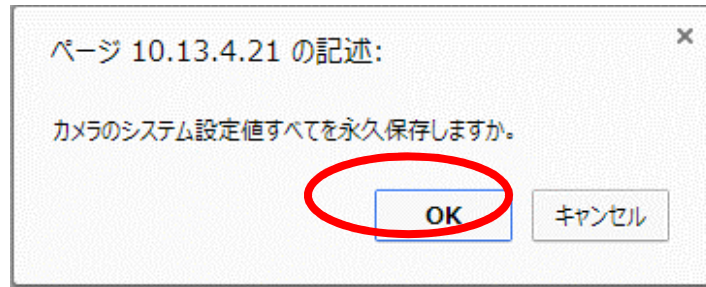
電源周波数



回転周波数:

Select the frequency of your power supply to avoid interferences by artificial light. Use 60 Hz for USA and Canada, 50 Hz for Europe and Asia and *No artificial light* if the camera is exposed to daylight.
工場出荷時設定値: 50 Hz

5. 最後にページ下の「設定」ボタンをクリックして、画面が切り替わった後「閉じる」ボタンをクリックして、ポップアップページの「OK」でフラッシュメモリに保存して終了です。

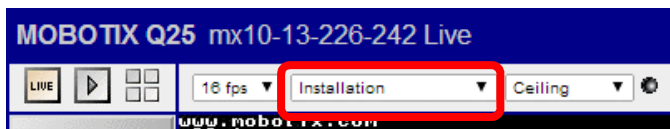


STEP 4 カメラ設置場所の設定

魚眼画像を正確に補正するため、設置場所の設定を行います。
この設定は録画後の補正処理にも影響するため、必ず行ってください。

対象機種：Q24/Q25/M24-Hemi/M25-Hemi/M15・S15 L12(180°魚眼レンズ) ご利用時

1. カメラのライブ画像の画面で、プルダウンメニューより「▼」をクリックし「**Installation**」を選択してください。

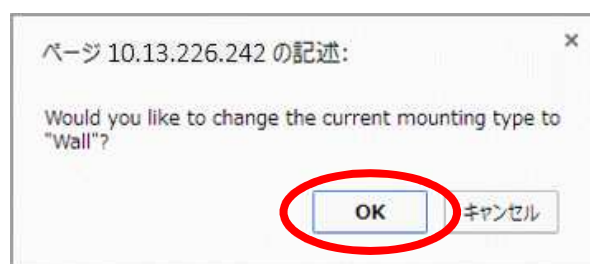


2. 「**Installation**」右横のプルダウンメニューより「▼」をクリックしてカメラの設置場所を選択してください。



- Ceiling 天井付け（レンズが下向き）
- Wall 壁付け（レンズが横向き）
- Floor 床付け（レンズが上向き）

3. 変更した場合、ポップアップページの「OK」をクリックして終了です。



STEP 5 ライブ画像表示モードの変更設定

ライブ画像の初期設定の表示はパノラマモードです。魚眼の丸い表示で使用するには、以下の手順を行ってください。

対象機種：Q24/Q25/M24-Hemi/M25-Hemi/M15-S15 L12(180°魚眼レンズ) ご利用時

1. カメラ画面の左上にある「Setup Menu」をクリックしてください。

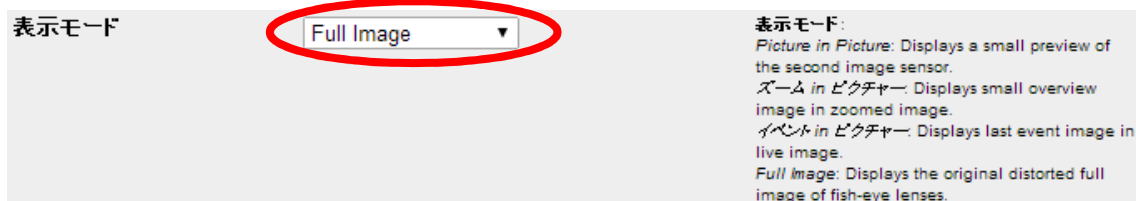


2. 画像コントロールの「一般画像設定」を選択してください。

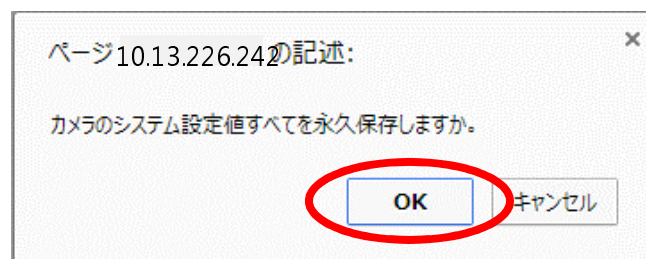
画像コントロール

- [一般画像設定](#) (カメラ、サイズ、シャープネス、ぼかし領域...)
- [露光設定](#) (画像強調、露光ウィンドウ)
- [カラー設定](#) (カラープロファイルと色)
- [JPEG設定](#) (MxPEGとJPEG画質)
- [テキストと表示設定](#) (テキスト表示とエラーメッセージ)
- [vPTZ Settings](#) (movement and Surround settings)

3. 表示モード「Full Image」を選択してください。

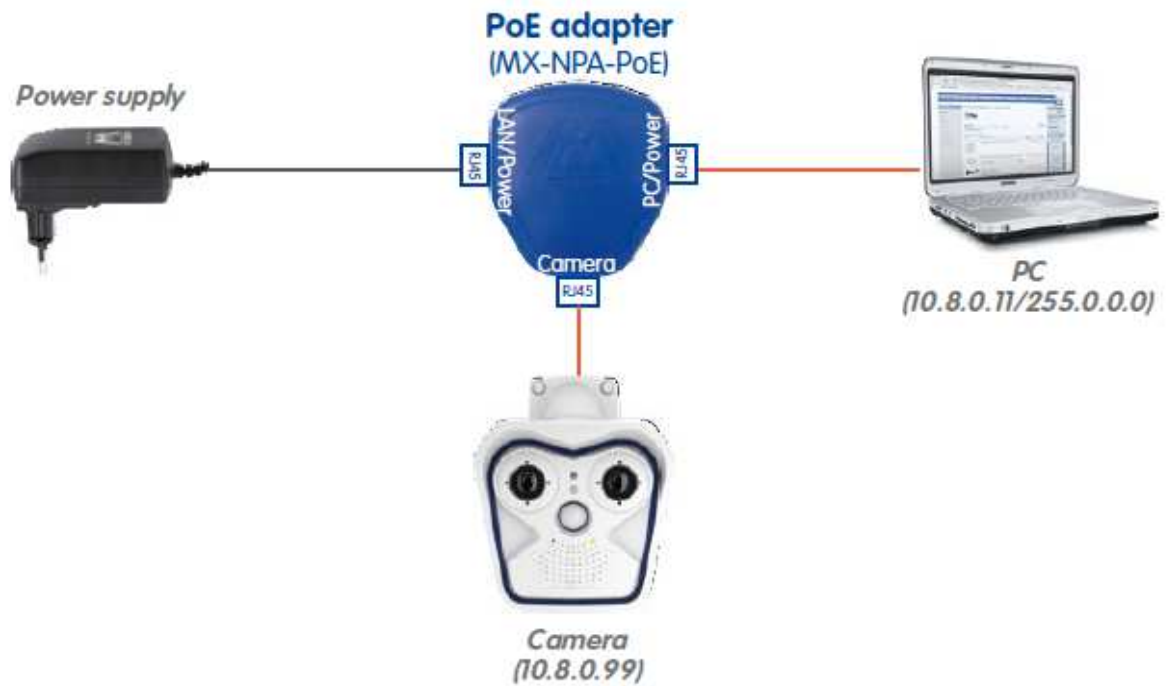


4. 最後にページ下の「設定」ボタンをクリックして、画面が切り替わった後「閉じる」ボタンをクリックして、ポップアップページの「OK」でフラッシュメモリに保存して終了です。



<図説明>

●カメラとPCを直接接続する場合



●カメラをハブ等を経由してPCと接続、もしくはカメラをLANに接続する場合

